

平成 28 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ダイキアクシス  
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 大 亀 裕  
(コード番号：4245 東証第一部)  
問 合 せ 先 専務取締役 CFO 経営管理本部長 堀 淵 昭 洋  
(TEL：089-927-2222)

## 新経営理念、コーポレートスローガンの制定および

## 中期経営計画「V-PLAN60」の策定に関するお知らせ

当社は、会社設立10年を機に新経営理念を一新するとともに、コーポレートスローガン「PROTECT×CHANGE」（プロテクト・バイ・チェンジ）を制定いたしました。また、新たに中期経営計画「V-PLAN60」を策定いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 経営理念およびコーポレートスローガンについて

当社は、環境機器関連事業および住宅機器関連事業をコア事業とし、水と環境をキーワードに環境創造開発型企業として企業価値向上を図ってまいりました。

今回、経営理念を一新し、当社内部から企業風土の構築、さらなる一体感の醸成および意識高揚を図ってまいります。

また、当社の企業姿勢や思いを全従業員が共有しながら、国内はもとより世界により分かり易く伝えるため、コーポレートスローガン「PROTECT×CHANGE」を制定いたしました。コーポレートロゴに本スローガンを合わせて、コーポレートアイデンティティを表現するものとして、今後積極的に活用してまいります。

#### ～ 経営理念 ～

ダイキアクシスグループは、  
「環境を守る。未来を変える。」を使命とし、  
環境創造開発型企業として発展を続けることで、  
社員の生活向上および社会の発展に貢献する。

#### ～ コーポレートロゴ ～

PROTECT×CHANGE  
Daiki  
AXIS

## 2. 中期経営計画について

平成 28 年度から 30 年度（2016 年度から 2018 年度）における経営目標、数値目標を盛り込んだ中期経営計画を策定いたしました。

これから当社グループが迎える時代は、少子高齢化による国内経済の縮小、T P P 問題によるグローバル化の進展など、成長し続けるにはそれら諸問題に対応していく必要があり、中期的には勝ち組・負け組の色が鮮明になると考えます。

その様な状況下にあることを踏まえ、中期経営計画を従来の每期ローリング方式からフィックス方式に変更し、中長期的な視点で各事業の目指す道にマイルストーンを立て、評価・改善を行う事が大切であると考えます。

そして、全ての事業が勝ち組に入り、また、次の成長期を迎えるための礎を作る 3 年とするため、中期経営計画「V-PLAN 6 0」を策定いたしました。

数値目標	平成 27 年度 (2015 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	成長見込	
連結売上高 (内、海外売上高)	32,361 百万円 (602 百万円)	35,600 百万円 (1,224 百万円)	+3,238 百万円 (+622 百万円)	110% (203%)
連結営業利益	946 百万円	1,350 百万円	+403 百万円	142%
連結経常利益	1,082 百万円	1,500 百万円	+417 百万円	138%
連結当期純利益	332 百万円	1,000 百万円	+667 百万円	300%
自己資本利益率	5.9%	13%以上	+7.1%以上	—
自己資本比率	29.6%	35%以上	+5.4%以上	—
配当性向	54.5%	30%以上	—	—

詳細については当社ウェブサイトをご覧ください。

(URL <http://www.daiki-axis.com/ir/index.html> )

以上

資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、将来の計画数値、予想数値等に関する記載について、不確実な要素を含んでおります。